



あだち ゆうと
安達 祐登さん
昭和63年6月15日生まれ
苫小牧下水道管理(株)勤務

困っている人を進んで助ける人間になりたい

20歳を迎え、これからは責任ある行動を取らなければならないと思っています。政治家のように言動と行動が一致しないような人間にはなりたくないですね。今後は何事も目標をしっかり持ち、チャレンジ精神を忘れないように心がけます。働いてから約2年が経ちますが、職場の先輩たちから「助け合うということの大切さ」を学びました。困っている人に対して思いやりの心を持って接し、進んで助けるような人間になりたいと思います。

近頃、凶悪な事件がたくさん起きていて、暗い世の中になっていますが、未来の子どもたちが安心して暮らせるように、争いのない平和な世の中をみんなで創りあげていけたらと思います。

苫小牧については、今は活気が無い状況ですが、これから発展する余地は有ると思うので、苫小牧らしい魅力をもっとアピールして、活力があふれるまちになってほしいです。

成人した実感がまだ無いですね。今後は大人として見られるんでしょうけど。今のままでと社会に通用しないと思うので、大学生活の中でいろいろと経験を積みたいと思っています。特にボランティア活動をするとうさまざまな世代の人たちと交流できるので、その中で勉強していきたいです。昨年洞爺湖サミットのボランティアとして参加しましたが、外国人に英語で観光案内をしたり、通訳もしました。それがきっかけで、将来英語力を生かして観光の分野で活躍したいと思いました。観光を通じて地域発展に貢献できたらと思っています。

20歳になって選挙権を得たので、選挙には絶対に行きたいです。もっと若い世代が政治に関心を持つべきだと思います。選挙に行かない人は政治に文句を言う資格はないですよ。

苫小牧については、子どもとお年寄りが生き生きと暮らせるまちになってほしいと思います。

英語力を生かして観光の分野で活躍したい



ひのと かな
日戸 香奈さん
昭和63年10月19日生まれ
北海道文教大学在学中

SPECIAL INTERVIEW

新成人に

祝

成人

聞きました!!

1月11日に白鳥アリーナで成人式が行われ、多くの新成人たちは二十歳の門出を祝いました。今後それぞれの夢に向かって進んで行くこととなりますが、そんな彼らにインタビューしてみました。



たむら かずえ
田村 一恵さん
昭和63年11月28日生まれ
(株)三星勤務

フルートの演奏で多くの人に感動を与えたい

正直ずっと10代のままでいたいと思いました。でも、そうも言っていられないので、成人したことを機に、今は実家暮らしで親にあまえてばかりいるので、早く自立しようと思っています。まずは、料理から頑張っていこうかと思っているところです。

将来の目標は2つあって、1つは、今パートとして働いている三星の正社員になることです。自分のオリジナルのパンを作って、三星のパンのおいしさを苫小牧市民全員に伝えたいですね。もう1つは市民吹奏楽団に入ることです。子どものころから習っているフルートをもっと勉強して、多くの人に感動を与えられるように頑張ります。

世の中は不況で、派遣切りなど大変な状況になっていますが、格差がなくなり、みんなが幸せに暮らせる明るい社会になってほしいと願っています。苫小牧も賑わいが無く暗い雰囲気ですが、苫小牧に住んで良かったと思えるようなまちになってほしいです。

やっと成人を迎えられたという気持ちで、素直にうれしいですね。選挙権を得たので、世の中の動きにもっと関心を持ち、選挙には絶対に行きたいと思っています。

僕は生まれも育ちも苫小牧なので、将来は苫小牧に貢献できる仕事がしたいと思っています。残りの大学生活の中で勉強しながら、自分ができることをいろいろと探していきたいです。

最近、非正規労働者の解雇や内定取り消しなど、雇用不安が高まっていますが、自分もこれから就職活動する身ということもあり、国にきちんと対応してほしいと強く思います。雇用の話以外にも、凶悪犯罪など暗いニュースが多いので、もっと明るく平和な世の中になってほしいですね。

苫小牧については、郊外開発が進み、中心部が衰退し続けているので、駅前を中心に活気が戻ってきてほしいと思います。

苫小牧に貢献できる仕事がしたい



はやゆみ ゆう
早弓 裕さん
平成元年3月2日生まれ
苫小牧駒澤大学在学中